

令和7年7月分 清水税関支署管内 貿易概況（速報）の要旨

1. 清水港

輸出総額は1,842億円（対前年同月比9.8%の減少、比率ベース：4ヵ月連続の減少）、輸入総額は1,241億円（同3.6%の増加、2ヵ月連続の増加）であった。差引額は601億円（同28.8%の減少）の輸出超過となった。

品目別では、輸出は「船舶類」、「原動機」などは増加したものの、「科学光学機器」、「自動車の部分品」、「二輪自動車類」などが減少した。

輸入は「がん具及び遊戯用具」、「アルミニウム及び同合金」などは減少したものの、「液化天然ガス」、「金属鋳及びくず」、「重電機器」などが増加した。

地域別では、輸出は「アジア」、「EU」、「アメリカ」が減少した。輸入は「アジア」、「アメリカ」が増加、「EU」は減少した。

区 分	輸 出 額	伸 率	輸 入 額	伸 率	差引額（▲は輸入超過）	伸 率
清水港	1,842億円	▲9.8%	1,241億円	+3.6%	601億円	▲28.8%
	4ヵ月連続の減少		2ヵ月連続の増加			

			概 況 品 名	金 額	伸 率				概 況 品 名	金 額	伸 率
輸 出	増加品目	(1)	船舶類	24億円	10倍	輸 入	増加品目	(1)	液化天然ガス	119億円	+96.1%
		(2)	原動機	260億円	+4.2%			(2)	金属鋳及びくず	64億円	11倍
		(3)	ポンプ及び遠心分離機	35億円	+19.1%			(3)	重電機器	44億円	+67.5%
	減少品目	(1)	科学光学機器	109億円	▲42.7%		減少品目	(1)	がん具及び遊戯用具	14億円	▲60.7%
		(2)	自動車の部分品	177億円	▲14.6%			(2)	アルミニウム及び同合金	20億円	▲36.4%
		(3)	二輪自動車類	157億円	▲14.7%			(3)	パルプ	47億円	▲16.4%
	主要地域増減	アジア、EU、アメリカが減少					主要地域増減	アジア、アメリカが増加、EUは減少			

（参考）ドルレートは、145.56円（前年同月比8.9%、14.21円の円高）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。

注）本資料中の「伸率」及び「増減表記」は、前年同期との比較による。

2. 田子の浦港

区 分	輸 出 額	伸 率	輸 入 額	伸 率	差引額（▲は輸入超過）	伸 率
田子の浦港	10億円	+34.9%	20億円	▲41.0%	▲9億円	▲64.0%
	5ヵ月ぶりの増加		2ヵ月連続の減少			

			概 況 品 名		金 額		伸 率					概 況 品 名		金 額		伸 率	
輸 出	増加品目	(1)	金属鉱及びくず		2億円		全増	輸 入	増加品目	(1)	魚介類及び同調製品		53百万円		8.8倍		
		(2)	精油・香料及び化粧品類		2億円		3.3倍			(2)	有機化合物		5億円		+8.1%		
		(3)	糖類及び同調製品・はちみつ		66百万円		+80.2%			(3)	パルプ		2億円		+3.3%		
	減少品目	(1)	電気計測機器		—		全減		減少品目	(1)	木材及びコルク		—		全減		
		(2)	写真用・映画用材料		4億円		▲6.3%			(2)	とうもろこし		12億円		▲7.8%		
		(3)	プラスチック		7百万円		▲73.9%			(3)	金属製品		—		全減		
	主要地域増減		アジアが増加、アメリカ、EUは減少						主要地域増減		アメリカ、EUが減少、アジアは増加						

3. 御前崎港

区 分	輸 出 額	伸 率	輸 入 額	伸 率	差引額（▲は輸入超過）	伸 率
御前崎港	419億円	+3.4%	60億円	3.4倍	360億円	▲7.4%
	7ヵ月ぶりの増加		8ヵ月連続の増加			

			概 況 品 名		金 額	伸 率				概 況 品 名		金 額	伸 率
輸 出	増加品目	(1)	自動車の部分品	88億円	+17.9%	輸 入	増加品目	(1)	自動車	21億円	338倍		
		(2)	原動機	15億円	+75.0%			(2)	鉄鋼	7億円	+77.0%		
		(3)	無機化合物	16億円	+54.2%			(3)	木製建具及び建築用木工品	1億円	+38.1%		
	減少品目	(1)	楽器	25億円	▲31.9%		減少品目	(1)	飼料	—	全減		
		(2)	自動車	188億円	▲5.8%			(2)	調製石油添加剤	4億円	▲22.3%		
		(3)	非鉄金属	67百万円	▲32.4%			(3)	お茶	13百万円	▲78.4%		
	主要地域増減	アジアが増加、EU、アメリカは減少					主要地域増減	アジア、EUが増加					

4. 静岡空港

輸出入実績なし